

令和5年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	3 学年 自由選択	教科	理科	科目	化学	単位 数	4
教科書		化学 改定版 (啓林館)		使用教材	セミナー化学基礎+化学 (啓林館) チェック&演習 化学 (数研出版) ニューステージ 化学図表 (浜島書店)		

		指導内容	指導目標	予定 時数
一 学 期	中間 考 査	第3部 無機物質 第1章 周期表と元素の分類 第2章 非金属元素 第3章 典型金属元素 ①アルカリ金属 ②2族元素	人間生活に無機物質が深く関わっていることを知り、典型元素の製法、性質、反応性について学習させる。	3 2
	期 末 考 査	③アルミニウム ④亜鉛・水銀 ⑤スズ・鉛 第4章 遷移元素 第5章 生活と無機物質	各無機物質全般の性質について学習させる。特に、Fe, Cu, Ag などの代表的な遷移金属元素の製法、性質や反応性を学習させる。	3 2
二 学 期	中間 考 査	第5章 生活と有機化合物 医薬品、染料と洗剤 第5部 高分子化合物 第1章 天然高分子化合物 ①高分子化合物の分類と特徴 第2章 合成高分子化合物 ①合成、②合成繊維、 ③プラスチック、④ゴム 第3章 生活と高分子化合物 ①繊維 ②高分子化合物の利用	医薬品、染料・染色・洗剤と生活の関わりを化学的な側面から学習させる。 生活や生命に関わる高分子化合物の基礎を学習させる。 合成繊維やプラスチックなどの製法や構造、性質および用途などを学習させる。 衣料を始めとした生活を豊かにした高分子化合物の構造や性質などについて学習させる。	2 4
	期 末 考 査	入試問題演習	大学入試問題の過去問を中心に取り組み、総合的に解答できる。	2 8
三 学 期	学 年 末 考 査	入試問題演習	大学入試問題の過去問を中心に取り組み、総合的に解答できる。	2 4
	計			1 4 0

評価の 観点・方法	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に授業に取り組み、授業内容をしっかり理解できているか。 積極的に実験に取り組み、実験操作および実験内容をしっかり理解できているか。 定期考査、提出物および小テスト等を総合的に判断し、評価・評定を行う。
--------------	---